

麻薬にかかる帳簿の記載例（モルヒネ塩酸塩水和物）

品名	モルヒネ塩酸塩水和物			単位	グラム（g）
年月日	受入	払出	残量	備考	
R2.5.1	15.500		15.500	前帳簿より繰越し	
R2.5.7	5.000		20.500	○○▲▲株式会社□□営業所（大阪市●●区★★1-2-3）から購入 製品番号 S-1 5.8 納品	
R2.5.11		0.500	20.000	動物実験で使用 廃液（0.001 g）が生じたので、5.13 に廃棄 立会者 大阪太郎	
R2.5.15		5.000	15.000	5.15 所在不明（盗難の疑い） 製品番号 S-1 5.15 麻薬事故届出 5.15 ◎◎警察署届出	
R2.5.20		3.000	12.000	麻薬研究施設設置者 ◆□大学 薬学部長○田★男に譲渡 譲渡許可書による (R2.5.11 付け、近厚麻発 0511 第 1 号)	
R2.5.25		0.500	11.500	5.25 試薬調製中事故発生 (0.3g は回収、0.2g は流出) 5.26 0.3g について麻薬廃棄届提出 立会者 <small>麻薬及び向精神薬取締法第 50 条の 38 職員</small> ◎○□◆⑩ 5.26 0.2g について麻薬事故届提出	
R2.5.28	1.000		12.500	麻薬研究施設設置者 ◆□大学 薬学部長○田★男より譲受	
R2.5.29		0.008	12.492	秤量誤差訂正 立会者 大阪太郎	

注 1) 所有している麻薬を廃棄する場合は、麻薬研究施設の設置者は大阪府知事に麻薬廃棄届を提出の上、当該職員の立会いのもとで麻薬を廃棄して下さい。

注 2) 秤量による誤差から、麻薬にかかる帳簿の記載数量と保管麻薬の数量との間に差異が生じた場合は、麻薬研究施設の他の職員の立会いの下に確認したうえで、帳簿にその旨を記載し、備考欄に立会者が署名してください。

◎ 麻薬帳簿記載例

品名	ケタラル筋注用 500mg (10mL)		単位	バイアル (本)
年月日	受入	払出	残高	備考
H30. 1. 1			5	初期在庫数量
1. 10		1	4	△△△動物の不動物化に使用 (2mL 廃棄済) 立会者：◎×◇□ 印 注2
1. 15		1	3	注射器に入れるも使用せず。 注3
1. 17	1 0 2 0 府庁		1 3	1. 16 麻薬廃棄届提出 立会者：法第 50 条の 38 職員山田 ○夫 印、 ○○会社から購入 製品番号△△△～△△× (納品日 1. 18) 注4
3. 10		1	1 3	△△△動物実験で不動物化に使用 (3mL 廃棄済) 立会者：◎×◇□ 印 注5
4. 11		1	1 2	1V 破損 (4. 12 事故届提出)
6. 11		1	1 1	分割使用のため別帳簿へ
9. 20		1	1 0	分割使用のため別帳簿へ
注6				
H31. 4. 1		1 0	0	使用しなくなったことによる廃棄 (廃棄届提出) 立会者：法第 50 条の 38 職員 山田 ○夫 印

記載上の留意事項

- 注1) 帳簿の訂正には、訂正すべき事項を二本線等により判読可能なように抹消し、その脇に正しい数字等を記載し、訂正した箇所に当該麻薬研究者の訂正印を押印して下さい。修正液や修正テープ等は使用しないで下さい。
なお、コンピュータ処理により訂正する場合には、訂正年月日、訂正事項及び訂正を行った者が分かるようにして下さい。
- 注2) 研究中生じた麻薬を含有する廃液(動物実験等で使用した注射器内の残液)については、麻薬廃棄届を提出する必要はありませんが、麻薬研究者の責任で、麻薬研究施設の他の職員の立会いの下に希釈等の回収が困難な方法により適切に廃棄し、帳簿にその旨を記載して下さい。
- 注3) 注射筒に入れて全く使用しなかった薬液を廃棄する場合は事前に大阪府知事に麻薬廃棄届を提出し、当該職員の立ち会いの下、廃棄し、帳簿に記載してください。
- 注4) 麻薬の受入の年月日は、譲渡側の麻薬卸売業者が作成した麻薬譲渡証に記載された年月日として下さい。麻薬譲渡証の日付と納品日が異なる場合は、備考欄に実際の納品日を記載して下さい。この他、「備考欄」には、譲渡側の麻薬卸売業者の名称、麻薬の製品番号等を記載して下さい。
- 注5) 管理している麻薬に事故が生じた場合はすみやかに届出をするとともに帳簿にもその旨を記載して下さい。
- 注6) バイアル製剤(ケタミン等)のバイアル内に残った液を廃棄する場合は事前に大阪府知事に麻薬廃棄届を提出し、法第50条の38職員の立ち会いの下、廃棄し、帳簿に記載してください。
所有している麻薬を廃棄する場合は、麻薬研究施設の設置者は大阪府知事に麻薬廃棄届を提出の上、当該職員の立会いのもとで麻薬を廃棄して下さい。